

**埼玉県東部地域保健医療・地域医療構想協議会 在宅医療部会
草加・八潮・三郷・吉川部会 平成30年度事業報告**

1 在宅医療部会の開催

(1) 日 時 平成30年8月20日(月) 19:00～20:30

(2) 会 場 草加保健所 大会議室

(3) 出席者 委員(17名中15名出席(ほか代理出席1名))

(4) 議 事

①在宅医療における多職種連携の現状と課題について

(医師、地域連携、訪問看護及びケアマネージャーの各立場の委員から報告)

②在宅医療の広域的な取組や連携推進における課題等について

③意見交換(主な意見)

○埼玉都民が定年等で地域に戻り在宅診療する医師や診療所が足りなくなった時にどのように対応していくのかがこの地域の一番の課題である。

○在宅医療には口腔ケアが欠かせないが、そういう意識がまだ浸透していないので、多職種連携の中で歯科の重要性を啓蒙していただきたい。

2 専門職向け在宅医療研修会(専門職人材育成研修)の開催

(1) 日 時 平成31年2月27日(水) 14:30～16:30

(2) 会 場 八潮メセナ 集会室

(3) 参加者 39名(医療機関・薬局・介護事業者・行政)

(4) 内容等

①埼玉県医師会制作DVD上映「さあ始めよう、人生会議」

②「上田保健福祉事務所管内におけるターミナルケアと在宅介護の取組について」

講 師 長棟 美幸 氏(長野県上田保健福祉事務所長兼上田保健所長)

③「もしバナゲーム」

3 メディカルケアステーションの利用状況等に関するアンケート

(1) 目 的 メディカルケアステーション(MCS)の利用状況や課題等を把握することにより、MCSの今後の活用に資する。

(2) 対象機関 訪問診療医療機関、訪問看護ステーション、居宅介護支援事業所、地域包括支援センター(計192機関)

(3) 結果概要

①回収数(率) 111機関(57.8%)

②課題等

○登録していない一番の理由は「取扱いに不慣れ」(45%)であり、非登録者の多くがMCS自体や個人情報の取扱いに不安を感じている。

○不便・不満な点として「医師しか患者グループを作成できない」「関係者すべてが招待されない」との意見も36%と多くなっている。

○「多いに有用」と「どちらかといえば有用」を合わせて82%が「有用」との評価であった。